

2021年4月12日

地区委員長各位

地区コミッショナー各位

一般社団法人日本ボーイスカウト東京連盟

理事長 白川 雅之

県連盟コミッショナー 村山 大介

都内一部地域における「まん延防止等重点措置」の適用に伴うスカウト活動について

4月12日(月)から5月11日(火)まで、東京23区と立川市、八王子市、武蔵野市、府中市、調布市、町田市に「新型コロナ まん延防止等重点措置」が実施されました。この措置により都県境を超える外出の自粛、営業時間の短縮、テレワークの徹底、イベントの開催等が制限されます。

スカウト活動については昨年の非常事態宣言から、感染防止対策の徹底、活動の自粛などを各団、隊にお願いしてきました。指導者及びスカウト関係者のご尽力により、スカウト活動がクラスターとなって感染を拡大させてしまう状況は現時点では報告されておりません。非常事態宣言後も感染者数は日々一進一退を繰り返しています。昨今、感染者数は増加傾向にあること、新型コロナウイルスの変異株が出現し感染者数が増えていることなど、今後も予断を許さない状況が続くことが予想されます。

「まん延防止等重点措置」が適用されたことを受け、以下についてご理解、ご協力をお願いいたします。

1 東京都及び居住もしくは団が所在する市区町村の感染及び感染拡大予防の対応に従うこと。

「まん延防止等重点措置」は、23区、立川市、八王子市、武蔵野市、府中市、調布市、町田市に適用されます。適用から外れている市区町村、地域に所在する団においてもこれまでとおり、行政機関の示す感染及び感染拡大予防を徹底してください。

2 これまで取り組んできた感染及び感染拡大予防対策(新しい生活様式に基づく活動)を徹底すること。

手指の洗浄と消毒、検温、人と人との適切な距離、室内活動時の適切な換気、大きな声で会話をしない、熱や咳などの風邪症状があるときは活動を欠席するなどの取り組みはこれまでとおり実行してください。

3 スカウト、スカウトの家族、指導者及びスカウト関係者の健康、安全を最優先すること。

「安全はすべてに優先する。」

スカウトが安全で安心して活動できることを優先させてください。示されている感染及び感染拡大予防対策は確実に行ってください。予防対策が十分に対応できない場合は活動の中止や延期の判断をしてください。

4 活動実施の可否については団委員長が責任をもって判断し、保護者への十分な説明と理解、協力を得ること。

5月の大型連休にキャンプ等の活動を予定している隊もあるかと思われます。東京都は不要不急の外出の自粛を呼びかけています。最終的な活動実施の可否は団委員長が責任をもって判断してください。また、保護者に対し活動についての十分な説明を行い、理解を得ることが必要です。これらのことを確実に行ってください。

終わりに

昨年から繰り返しお願いしていますが、私たち指導者が優先させなくてはならないことは「スカウトの健康と安全を確実に守ること」です。新型コロナウイルスは社会に大きな影響を与えています。昨年、学校が臨時休業となったことなどは、かつて前例がないばかりでなく前代未聞のことです。これらのことはスカウト達にも大きな影響を与えました。先の見えない状況の中でスカウト達は不安な毎日を過ごしてきました。ボーイスカウトの活動がスカウトの不安を解決する一助になってほしいと思います。多くの制約がありますが、ぜひスカウトのために指導者が一丸となってこの難局を乗り越えたいと思います。ご理解、ご協力をお願いします。